



議会だより

令和7年
3月1日
発行

発行／東庄町議会

〒289-0692 千葉県香取郡東庄町笹川い 4713-131 電話 0478 (86) 6080

第191号

さあ、行こう 一緒に歩こう



12月定例議会の情報や議員活動についてお伝えします

Contents

- 12月定例会、臨時会…………… 2
- 委員会報告…………… 3
- 議決結果…………… 4
- 町の考えを問う(一般質問)…… 6
- 議員活動報告…………… 10

4月中旬に見頃となる東庄ふれあいセンターの芝桜。皆さんに喜んでほしいと「東庄町芝桜の会」(会員 30 名)が平成 25 年からボランティアで約 2,000 坪を手入れしています。今年も花の季節がやってきます。写真：令和 5 年4月撮影

開花時期は で 🔍 検索

とうのしょうまち



東庄町 町議施行70周年



町議会



東庄町 町制施行70周年

記念式典や歴史シンポジウムを開催

町ホームページで協賛事業を募集

12月定例会

印鑑登録証カードタイプへ順次変更 現在の登録証は引き続き有効

香取おみがわ医療センター4月から 入院個室料金変更

定例会の経過概要

12月定例会初日の10日には、4人の議員が一般質問を行いました。

【町の考えを問う6ページ】

その後、固定資産評価審査委員会委員の選任、補正予算の専決処分などの承認3件、条例の制定及び一部改正4件、東庄町過疎地域持続的発展計画の変更1件、町道路線の廃止及び認定各1件、財産の取得（追認）1件、一般会計ほか補正予算6件が提案され、いずれも原案のとおり同意・承認・可決しました。

【議決結果4ページ】

2日目の11日午前には、文教福祉常任委員会を開催し、付託された案件の審査を行いました。

【委員会報告3ページ】

最終日の13日には、文教福祉常任委員長から付託された陳情の審査結果1件の報告があり、採択されました。これを受けて意見書案1件が提出され、原案のとおり可決しました。

令和7年 第1回臨時会

一般会計補正予算
価格高騰支援給付金
該当者へ通知

工事委託契約変更
JR下総橋-下総豊里間
石出せんしんどうきょう線人道橋の
撤去工事費減額

2月5日に令和7年第1回臨時会が招集されました。

一般会計補正予算（第6号）の専決処分の承認1件、工事委託契約締結の議決事項の変更1件が上程され、いずれも原案のとおり承認・可決されました。



文教福祉常任委員会

訪問介護基本報酬引き上げ
介護報酬再改定を求める
陳情を採択



陳情に対し、文教福祉常任委員会では次のような意見ができました。

意見 国は介護財源を確保し、持続可能となるよう今回の改定方針を出したと考える。訪問介護基本報酬の引き下げにより、他の介護サービスに対する資源配分がより効率的に行われ、介護全体の質の向上と持続性が確保されるかどうかを、今回の改定まで見極めることが重要だと思う。

町内の現場の声も聞いたが、大きな影響は出ていないとのことなので、今回の陳情には反対する。

意見 訪問介護事業所の倒産件数は前年と比較して増加している。今回の改正は、都市部の大手事業所

ではなく、地方の小規模事業所に影響を与え、更に倒産件数が増えることになると思われる。

介護人材を確保するには、事業所が平均よりも高い給与を支払える体力が必要なので、3年後の改定に向けて、今から声を上げる陳情に賛成する。

陳情第1号 訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定を早急に求める陳情について、賛成多数で採択とすべきものと決定しました。

訪問介護基本報酬とは 介護事業者が、利用者に訪問介護サービス（ホームヘルパー）を提供した際、その対価として支払われる報酬の基礎部分のこと。

基本報酬は、身体介護、生活援助、通院等乗降介助の3種類に分かれており、令和6年4月からの報酬改定で引き下げられた。

介護報酬とは 事業所が利用者に介護サービスを提供した場合に、その対価として事業所に支払われるサービス費用のこと。3年に1度見直しが行われる。

議会改革特別委員会

第5回・第6回議会改革特別委員会を11月19日、2月4日に開催しました。

人口減少が進む中で議員定数をどうするか、定数を変更する場合のスケジュール、議員のなり手不足解消に向けた報酬の考え方などについて協議しました。

また、時代に即した議会のための検討課題などについても意見を出し合いました。



インターネットで議会の録画中継を行っています

一般質問ページのQRコードは各議員の質問部分を見ることができます



3月定例会は
3月5日(水)から
開会予定です
議会は傍聴できます

12月定例会上程議案等議決結果

賛成=○ 反対=× 議長=-
(議長は、採決に加わりません)

議案 番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決 結果	海 宝 和 宏	渡 邊 幸 江	前 田 君 江	岩 井 弘 晃	越 川 良 男	柳 堀 忠	桜 井 莊 一	宮 澤 健	大 網 正 敏	佐 久 間 義 房	高 木 武 男	鈴 木 正 昭	山 崎 ひろ み	板 寺 正 範
同 意 第 4 号	固定資産評価審査委員会委員の選任 …清水満氏が令和7年2月19日をもって任期満了となることから、引き続き選任することに議会の同意を求めるもの。	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-
承 認 第 5 号	専決処分の承認 …衆議院議員総選挙が急遽実施されたことにより予算を編成したため、一般会計補正予算の専決処分について承認を求めるもの。	承 認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承 認 第 6 号	専決処分の承認 …訪問件数の増加に伴い、時間外勤務、休日勤務が増加したことにより、人件費を増額するため訪問看護ステーション特別会計補正予算の専決処分について承認を求めるもの。	承 認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承 認 第 7 号	専決処分の承認 …令和6年6月11日に発生した職員の交通事故について、損害賠償額を決定した専決処分について承認を求めるもの。	承 認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議 案 第38号	一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正 …国・県に準じた給与改定を行うため、関係条例を改正するもので、一般職員の給料表及び期末・勤勉手当の改定が主なもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議 案 第39号	特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正 …国・県に準じた給与改定を行うため、関係条例を改正するもので、常勤の特別職の期末手当の改定が主なもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議 案 第40号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 …国・県に準じた給与改定を行うため、関係条例を改正するもので、一般職員と同様に給料表及び期末・勤勉手当の改定が主なもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議 案 第41号	印鑑条例の一部改正 …令和7年1月より、印鑑登録証の様式が変更されることに伴う所要の改正及び印鑑証明書を申請する際の手続きについて改正するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議 案 第42号	過疎地域持続的発展計画の変更 …事業内容に変更が生じたため、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の規定により、議会の議決を求めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議 案 第43号	町道路線の廃止 …国道356号線バイパス供用開始に伴う、町道路線の廃止。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議 案 第44号	町道路線の認定 …国道356号線バイパス及び、北ルート供用開始に伴う、町道路線の認定。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議 案 第45号	財産の取得 …教師用教科書・教師用指導書・教師用教材の購入に係る財産の取得について、追認として議会の議決を求めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	海宝和宏	渡邊幸江	前田君江	岩井弘晃	越川良男	柳堀忠	桜井莊一	宮澤健	大網正敏	佐久間義房	高木武男	鈴木正昭	山崎ひろみ	板寺正範	
議案第46号	一般会計補正予算(第5号)…一般職、特別職、会計年度任用職員の給与改定などにより、人件費全般について増額補正するなど合計1億26万円を追加し、補正後の予算総額を70億9,834万6千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第47号	国民健康保険特別会計補正予算(第3号)…保険給付費の増額、給与改定に伴う人件費等の増額並びに保険基盤安定繰入金の減額等を盛り込むもので6,334万9千円を増額し、補正後の予算総額を17億43万5千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第48号	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)…保険基盤安定負担金の減額を盛り込むもので299万2千円を減額し、補正後の予算総額を2億1,408万1千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第49号	訪問看護ステーション特別会計補正予算(第4号)…職員の給与改定に伴う人件費の増額補正をするもので109万2千円を増額し、補正後の予算総額を3,597万3千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	—
議案第50号	介護保険特別会計補正予算(第2号)…介護給付費と人件費等の増額補正をするもので485万1千円を増額し、補正後の予算総額を16億1,651万5千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第51号	水道事業会計補正予算(第1号)…漏水調査に対する委託費と給与改定に伴う増額補正をするもので、収益的支出の営業費用に75万円を追加し、事業費用総額で4億3,221万5千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情第1号	訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定を早急に求める陳情…訪問介護の基本報酬を早急に引き上げ、介護事業を十分に支えられる報酬となる再改定を要望するもの。	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
意見書案第4号	訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定を求める意見書…訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定を早急に行うよう国へ要望するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

令和7年 第1回臨時会上程議案等議決結果

賛成=○ 反対=× 議長=—
(議長は、採決に加わりません)

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	海宝和宏	渡邊幸江	前田君江	岩井弘晃	越川良男	柳堀忠	桜井莊一	宮澤健	大網正敏	佐久間義房	高木武男	鈴木正昭	山崎ひろみ	板寺正範	
承認第1号	専決処分の承認…物価高騰に伴う低所得世帯等に対する支援として価格高騰支援給付金事業を早急に実施するため一般会計補正予算(第6号)の専決処分について承認を求めるもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第1号	工事委託契約締結の議決事項の変更…令和5年6月議会定例会で議決したJR成田線下総橋・下総豊里間の石出こ線人道橋撤去工事に変更契約が生じたため、議会の議決を求めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

「道の駅」の実現に向けて

- 「東庄町」を発信する拠点
- 公園の整備
- 「町民の声」の把握



わたなべ ゆきえ 議員
渡邊 幸江

問 町の特産品や観光・歴史・文化を発信する拠点となる道の駅を建設する考えはあるか。

まちづくり課長 東庄町では、現状道の駅についての建設計画はありませんが、国道356号バイパス東庄銚子間の事業化が今年度に決まるなど、近隣を含めた主要道路の整備も進んでくるため、今後の国道356号バイパス沿線の整備状況を注視していきたいと思えます。

問 国道356号バイパスが開通したことにより、新宿地先の公園計画地に道の駅的な拠点は実現可能ではないか。

まちづくり課長 利根川河口堰が近くにある国道356号バイパス付近は、町の情報を発信する場所としては魅力的と考えますが、面積等が国土交通省の定める道の駅の登録要件を満たすことが難しいと思われる。道の駅は大規模な事業なので、大きな団体や企業などの協力が不可欠なため、皆様の意見を伺いながら慎重に検討していく必要があると考えています。



問 新宿地先の花畑公園の計画の経緯について伺う。

まちづくり課長 新宿地先の公園計画地は、耕作されていた大きな1枚の田が、バイパスができることにより分断されてきた土地です。バイパスの北側に分断された土地は田の耕作に適さず、県から町に相談があり取得したものです。土地の有効活用について町で検討した結果、利用価値の高い土地と考え、将来町民の皆様の見解を反映して転用が可能となるように、汎用性の高い花畑と芝生ゾーンで構成した公園を作る計画としました。

問 町は町民が望む公園について把握しているか。

まちづくり課長 町民の方と接する際や地元を代表する議員・区長の方々などを通じて、「子どもが安心して遊べる設備が整った大きな公園」が理想の公園として、多くの意見があるとの認識をしております。

問 子育て世帯や若い方が望む公園の在り方をアンケート調査等で把握する考えはあるか。

まちづくり課長 健康福祉課では、5年に1度、子ども・子育て支援の具体的な取り組みを示す第3期東庄町子ども・子育て支援事業計画の策定を進めています。計画を策定する



際に、就学前児童及び小学生の保護者を対象に、アンケート調査を実施しています。次回以降、アンケートを実施する場合は、公園の項目についても取り入れてもらうよう検討してまいります。また、その他の部署についても、子育て世帯等を対象にアンケート調査を実施する場合は、公園についても盛り込めるか相談したいと思えます。



やまざき
山崎 ひろみ 議員

来年度の予算編成方針

- 活力あるまちづくり
- 公共施設の老朽化
- GIGAスクール端末の更新

問 我が町の財政状況の現状と町民が明るく希望が持てる活力あるまちづくりの為に、来年度予算編成方針について町長に伺う。

町長 来年度の予算編成にあたり、重点とすべき考え方としては、①第6次東庄町総合計画と第3次東庄町総合戦略の重点プラン推進、②DXの活用、③過疎地域持続的発展計画を勘案した住民福祉・住民サービスの充実、④国・県の予算情報の収集、⑤町税収入の確保と徴収率の向上です。

来年度予算では、子育て世代に対する支援を継続すると共に、子どもや若者が希望をもって健やかに暮らせる環境づくり、公共交通をはじめとした高齢者が生きがいをもって暮らせる施策を継続していく考えです。また、町制施行70周年を迎える節目として、限られた財源の中でメリハリのある予算を考えていきます。

企画財政担当課長 東庄町の財政状況について、決算に基づき公表している「財政健全化判断比率」の4つの指標において、当町は健全財政を維持できていると思われまます。

問 水道施設を初め公共施設の老朽化が進んでいると考えるが、今後の方針は。

企画財政担当課長 公共施設の老朽化のうち、水道施設については、町の重要施設である新堀配水場からの

重要管路の更新を実施しており、来年度も継続して更新を進めます。

その他の公共施設については、令和5年5月に改訂された公共施設等総合管理計画に基づき、きめ細やかな改修を実施していきます。

問 GIGAスクール構想で、児童生徒に1人1台の端末を配備したが、更新の時期及び今後の方針について。

教育課長 令和7年12月末で、現在、児童生徒が使用しているGIGA端末が導入後丸5年を経過し、更新の時期を迎えます。更新にあたり、県が設置する公立学校情報機器共同調達協議会に参加し、同協議会で作成した仕様書を基に5年間のリースによる端末の調達を予定しています。令和7年度中に機器の準備を行い、令和8年4月から新しいGIGA端末での学習がスタートできるように進めていきます。

問 来年度以降の児童生徒の端末処分とデータ消去に対する認識と具体的な取り組みは。

教育課長 更新の終わったGIGA端末については、文部科学省、経済産業省、環境省から合同で出された「GIGAスクール構想のもとで整備された1人1台端末等の適切な処分（再使用又は再資源化）等について」により処分する方針です。具体的に文部科学省が求める適切

な処分方法としては、小型家電リサイクル法に基づき経済産業省・環境省から大臣認定を受けた事業者処理委託するものです。教育委員会としては、本認定を受けた事業者への委託を考えています。

問 読み書きに困難を抱える児童をサポートする為の「デイジー教科書」を導入すべきと考えるが、見解を伺う。

教育課長 現在の在籍者には、デイジー教科書が必要としている児童生徒はいませんが、今後、学校から教育委員会へ相談があった際には、無料で使用できるアプリケーションを紹介するなどして、学習の支援に努めていきたいと考えます。

デイジー (DAISY) 教科書 (マルチメディアデイジー教科書)

デイジー (DAISY)とは、Digital Accessible Information Systemの略で、視覚障害者や発達障害者、知的障害者など、読むことが困難な方々のためのデジタル録音図書の国際標準規格です。デイジー図書には、音声のみの「音声デイジー」、音声とテキストをシンクロさせた「マルチメディアデイジー」などがあります。

東庄町の広報活動について

- ラッピングバス
- ホームページ
- インスタグラム



まえだ きみえ 議員
前田 君江

問 高速バス・電車へのラッピングを使用した町の宣伝を考えているか。

企画財政担当課長 バスのラッピング製作費は1台あたり約90万から100万円で、1年間の広告料は更に77万から100万円がかかります。特殊フィルムを張る広告面積や場所、路線により価格は違います。

電車においては、中央総武線10両編成の車両に12週間の広告で850万円となり、安価ではありません。費用対効果について検証する方法が難しいことから、十分考える必要があると思います。

問 町のホームページについて独自の工夫はあるか。

企画財政担当課長 ホームページにおける本町独自の特集の一つとしては、「東庄町ドローンパーク」「国際ドローン協会」と連携したドローンの特集を組んでいます。

また、町のホームページ検索に関する取り組みとしては、広報や各種パンフレット等の紙面に二次元コードを掲載したり、LINEにあるリンクメニューから町のホームページに直接移行できる設定にして、簡単に町のホームページを見ていただけるように努めています。

問 SNSを活用したPR活動の方向性は。

企画財政担当課長 SNSは、観光客や移住者など、町外の方へ発信するだけでなく、町民へのいち早いお知らせや町の魅力を再発見していただくなど、目的や使い方はそれぞれの用途によります。

町のインスタグラムは2024年11月からアカウントを開始したばかりですが、目標フォロワー数は2万人を目指し、知名度と魅力の向上を図ります。

インスタグラムの特徴としては、町からの発信だけでなく、フォロワーの方から情報を投稿していただくという利便性もあります。例えば「#今日のランチ」として店名や住所を紹介し、閲覧者がお店に行きやすいようにしています。

X（旧Twitter）アカウントは、2012年から町の観光協会が運営しています。町外の方に向けて、観光情報やイベント情報を発信しています。

町公式LINEは、2022年10月に町ホームページ大幅リニューアルの際に、連携するようにしました。今後も、防災無線で聞き取りづらい内容を「町からの放送」で文字として表示するなどしていきます。



東庄町の魅力を伝えるSNS



YouTube
公式チャンネル



LINE
公式アカウント



コジュリンくんのX
(旧Twitter)



Instagram
公式アカウント

子ども達のより良い成長に向けて

- 児童の安心安全
- 全国学力・学習状況調査
- 放課後等デイサービス



いわい ひろあき 議員
岩井 弘晃

問 「小学校と公民館の間に横断歩道を設置できないか」という声、また「スクールゾーンが安全ではない」という声に対する見解は。

教育課長 横断歩道設置基準に関しては、警察による交通規制基準というもので定められており、横断歩道の間隔は市街地においては、概ね100m以上とするとの基準が示されています。

町公民館駐車場出入口から東庄小学校側へ直接渡る横断歩道については、現在、信号がある交差点に横断歩道が設置されており、出入口までの距離は59mで、香取警察署に確認したところ、現状では不可能との回答です。

東庄小北側道路のスクールゾーンについては、交通規制となるため香取警察署の管轄となります。過去に香取警察署に取り締まりなどの対策依頼をした経緯があります。教育委員会としては、再度香取警察署への対策依頼と併せて、注意喚起の看板を更新し、交通安全の推進に努めていく考えです。

問 小学校行事の際の駐車スペースの現状と、役場駐車場の利用可否は。

教育課長 小学校行事の際は、小学校から近い駐車場スペースを確保しています。具体的には、町民体育館、

水防倉庫、町公民館北側、東庄町スポーツ広場、グリーン歯科裏の広場となります。行事の規模等により全ての駐車スペースを確保できるとは限りませんが、駐車場の確保に努めています。

保護者の皆様には、時間に余裕を持った行動をお願いします。小学校行事が役場の閉庁日に行われる場合は、役場駐車場も駐車スペースとして利用することができます。

問 全国学力・学習状況調査をどう分析し、どう生かしているか。

教育課長 全国学力・学習状況調査の目的は、「児童生徒の学力や学習状況を把握・分析と課題の検証と改善」にあります。教育委員会としては、本町指導主事と小・中学校の学力向上を担当する教職員等が集まり、分析と改善点について研修を行いました。また、各学校では職員会議等で情報共有するとともに、当該学年においては、保護者宛に「全国学力・学習状況調査の考察と今後の取組」と題するプリントを配布しました。

問 これからの時代、特に必要となる「考える力」をどう育むのか。

生涯学習課長 学力の向上は、学校教育だけでなく身につくものではありません。家庭教育・学校教育・社会教

育の中で育まれます。いわゆる生涯学習はこの三つの教育を包括する教育の姿として捉えられます。

生涯学習係としては、地域協働本部を設置し、コーディネーターを配置して、学校教育と社会教育の連携を進めているところです。また、小・中・高校生向けの様々な講座を考え、生徒の興味・関心を引き出し、考える力が育まれるような学びの場の提供をしていきたいと思えます。

問 全国的にも需要が高まっている放課後等デイサービスを当町でも開設できないか。

健康福祉課長 令和6年10月現在、放課後等デイサービスを利用している子どもは13名で、近隣市町の事業所を利用しています。

現在、東庄町での放課後等デイサービス事業の実施に向け、町の空き公共施設を活用し、早期に事業を実施できるよう検討しています。

放課後等デイサービス

障害のある子どもや発達に課題のある子どもを対象とした福祉サービスのこと。学校がある日の放課後や長期休暇に利用でき、自立した社会生活を送るよう支援します。



大規模地震に備え 河口堰を耐震補強

事業費：約 550 億円

事業期間：令和 6 年～令和 20 年度

令和 6 年 12 月 7 日
利根川河口堰
大規模地震対策事業着手式
町公民館大ホールで開催

利根川河口堰及び黒部川水門は、昭和 46 年の管理開始から 50 年以上が経過。河口堰は、洪水や塩害から利根川下流地域を守り、地域の発展に貢献してきました。

今後、予測される首都直下地震等に備えて調査を行った結果、利根川河口堰の大規模地震に対する耐震性能の不足が判明し、施設の損壊が懸念されています。

大規模地震発生時にも用水を安定供給し、地域の安全を確保するため、門柱、ゲート整備等の耐震補強及び設備更新等を行う、大規模地震対策事業を実施することになりました。

着手式に関係者約 100 名が参列

独立行政法人水資源機構は、事業の実施に当たり令和 6 年 12 月 7 日に利根川河口堰大規模地震対策事業着手式を東庄町公民館大ホールで開催しました。着手式には、国会議員、国土交通省、経済産業省、千葉県、茨城県、埼玉県、東京都、千葉県銚子市、東庄町、茨城県神栖市、地元関係者など約 100 名が招かれました。

東庄町議会議員も全員が出席し、事業への理解を深めるとともに、工事の順調な進捗と安全を祈念し事業着手をお祝いしました。



成田空港 周辺地域との 一体的な発展に向けて

令和 7 年 2 月 3 日

成田空港の更なる機能強化に係る勉強会

成田空港では、令和 11 年の 3 本目の滑走路供用開始に向けて、更なる機能強化が進められています。旅客数や貨物量の増加により、空港内外で最大約 6・4 万人の雇用増加が予想され、そのうちの約 60 割におよぶ 3・8 万人の雇用を空港周辺の 9 市町から見込む計画です。

インバウンド需要

地域の意欲で獲得を

空港に隣接する市町だけでなく、周辺地域へも影響がおよぶ新しい空港構想について、情報を共有し地域づくりに生かしていこうと、2 月 3 日に役場多目的ホールで勉強会が開催されました。

町議会議員、民生委員、教育委員、商工会、町職員など 140 名が、成田国際空港株式会社地域振興調整室長の大竹剛氏から「成田空港の現状と取り組み」について資料やスライドを見ながら説明を受けました。

参加者からは、「成田空港と東庄町の連携についてどのような可能性があるか」「東庄町に關係する交通網の整備計画はあるか」「空港整備におけるリスク対策は」などの質問が出ました。

災害想定し物資を ドローンで運ぶ

令和 7 年 2 月 5 日 物流ドローン実証実験



▲役場を飛び立つドローン。約30 kgまでの物資を運ぶことができる。



▶ドローンから送られる映像を多目的ホールに設置したモニターで確認する議員。

ドローンを使って物資を運ぶ実証実験が2月5日の午後に行われ、臨時議会終了後の町議会議員らが新たな試みを見届けました。

実験は、災害時を想定して役場から東庄病院まで発電機とガソリンを物流用ドローンで運ぶもので、約3分四方のドローンが荷物を吊り下げ上空140mを、時速約50kmで飛行。片道3.5kmを5分あまりで運び、2往復しました。

荷物を下ろす際は、安全に着陸できる場所がないことを想定し、ホバリングしながら備え付けのウインチで上空80mから荷物を下ろしました。

ドローン操作を行った一般社団法人国際ドローン協会代表理事で東庄町ドローンパークの榎本幸太郎さんは、「線路を越える許可を国から得て、物流輸送実験を行う事例は国内で初めてだと思う。東庄町は、農業でもドローンの活用実績があり、水稲病害虫一斉防除については、実験ではなく実務としてドローンを活用している先進的な地域。これからも町と協力して全国に先駆けた事例やデータを積み重ねていきたい」と話していました。

2月14日には、買い物不自由な人の住宅に食料品や日用品をドローンで届ける実験も行われました。

子どものやる気と学び 地域と家庭が応援

令和 7 年 2 月 7 日
東庄町立小中学校 学校運営協議会

第3回東庄町立小中学校学校運営協議会（コミュニティスクール）が2月7日に公民館大ホールで行われました。

この協議会は、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことを目的として、令和5年度から開催され、本年度で2年目が終わります。

今回は、町議会から板寺議長、桜井副議長、文教福祉常任委員6名が参加しました。

町内外の有識者や教育関係者等37名が、小中学校学校評価アンケート結果を受けて、次年度の重点取り組みに対して学校運営協議会として何ができるかについて、グループ討議を中心とした意見交換会を行いました。

グループ討議のために二つの課題が市野会長から提示されました。一つは「学力が向上するとはどういうことですか?」、もう一つは「学力を向上させるため、地域・家庭・社会には何ができますか?」です。グループ討議では様々な立場から活発に意見が出されました。その後の各グループからの発表では、多様な視点・考え方に皆一様にうなずきながら聴いている姿が見られました。

小学校アンケート結果
児童9割が「地域の役に立ちたい」
市野会長は総括の中で、小学校のアンケートにおいて「地域や社会を良くするために何かしてみたいことはありますか?」の質問に対して、9割の児童が「地域の役に立ちたい」という思いを持っていることに触れ、絶賛していました。東庄の子ども達がこのような気持ちを持つというところを皆で共有し、地域・家庭・社会が一丸となって子ども達の成長を支えていかなければならないことを再確認しました。

議会活動日誌

【議長・議員が出席した主な行事】

11月

- 19日 議会改革特別委員会
- 22日 千葉県町村議会議長会正副議長研修会・交流会
- 26日 東庄町地域公共交通会議
- 27日 香取広域市町村圏事務組合議会定期監査・例月出納検査

12月

- 3日 議会運営委員会
- 4日 総務産業常任委員会勉強会
- 5日 住民福祉大会
 - 〃 行政協力員慰労会
- 7日 利根川河口堰大規模地震対策事業着手式
- 10日 議会12月定例会本会議
- 11日 文教福祉常任委員会
- 13日 議会12月定例会本会議
 - 〃 議会全員協議会

1月

- 6日 仕事始めの儀
- 9日 香取郡市町名刺交換会
 - 〃 香取郡市町議会議長会定例会
- 12日 東庄町二十歳の門出

- 13日 東庄町消防団消防出初式
- 20日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
- 23日 香取地区社会教育連絡協議会令和6年度第3回社会教育研究会
- 24日 小見川交通安全協会東庄支部新春交通安全祈願祭及び新年会
- 30日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 31日 議会広報編集委員会

2月

- 2日 東大社節分祭
- 3日 成田空港の更なる機能強化に係る勉強会
- 4日 東総広域水道企業団議会定例会
 - 〃 議会改革特別委員会
- 5日 議会運営委員会
 - 〃 議会第1回臨時会
 - 〃 物流ドローン実証実験
- 7日 東庄町小中学校学校運営協議会
 - 〃 香取郡市町議会議長会議長・副議長・局長会議
- 12日 東庄町水道運営審議会
- 13日 東庄町介護保険運営協議会
- 14日 香取広域市町村圏事務組合議会・議会運営委員会・全員協議会・本会議



編集後記

年末年始にかけてインフルエンザが大流行しました。薬局では、薬の在庫が少なく深刻な状況が続きました。やっと落ち着いてきた矢先、今度は、人間ではなく、高病原性鳥インフルエンザという鳥の病気が、銚子市・旭市・匝瑳市内で大量発生し、300万羽以上が殺処分されました。県は延べ1万人を超える人員を導入し、昼夜を徹した防疫措置に取り組んでいました。本町も畜産の盛んな地域であり、このような自然災害が、いつ発生するかわかりません。いざという時の備えを日頃から準備することが必要だと感じました。

東庄町は、今年町制施行70周年を迎えます。人口減少に解決策がない中、住民が住んで良かったと思える町づくりのために、皆さまからのご意見やご要望をお寄せください。

越川 良男

議会広報編集委員

- | | | | | |
|----|----|----|----|----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 |
| 長 | 長 | 長 | 長 | 長 |
| 柳 | 越 | 岩 | 前 | 海 |
| 堀 | 川 | 井 | 田 | 渡 |
| 良 | 弘 | 幸 | 幸 | 和 |
| 男 | 晃 | 江 | 江 | 宏 |